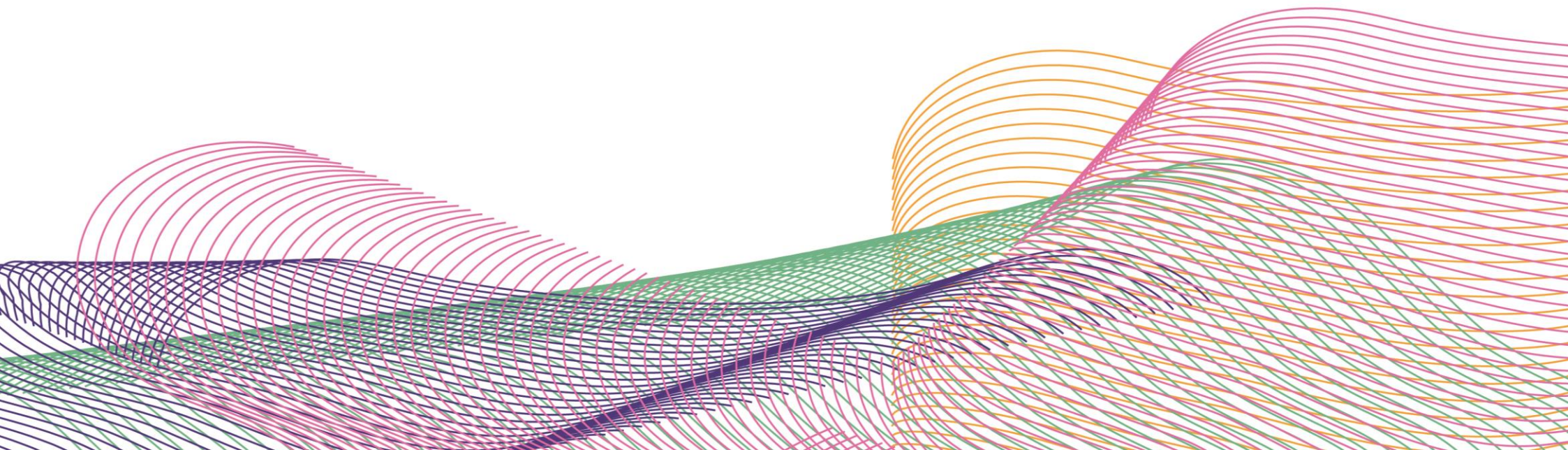


東リ株式会社

# 2024年3月期 第2四半期決算説明

2023年11月10日



# 目次

## 2024年3月期 第2四半期決算概要

連結決算概要	P.3
連結営業利益率 及び 製品分野別連結売上高の推移	P.4
連結営業利益 増減要因	P.5
連結貸借対照表	P.6

## 中期経営計画の進捗

中期経営計画「SHINKA Plus ONE」概要	P.8
成長の核となる重要設備投資の概要と進捗状況	P.9
「SHINKA Plus ONE」トピックス	P.10

## 2024年3月期 通期業績見通し

2024年3月期 連結業績見通し	P.13
連結売上高・営業利益の推移と見通し	P.14
配当の状況(連結ベース)	P.15

## 株式関連情報・その他ご案内

株価・出来高(月合計)の推移	P.17
スタンダード市場への移行について	P.18
「東リグループ統合報告書」発刊のご案内	P.19
インテリアトレンドショー「JAPANTEX2023」出展のご案内	P.20



# 2024年3月期 第2四半期決算概要

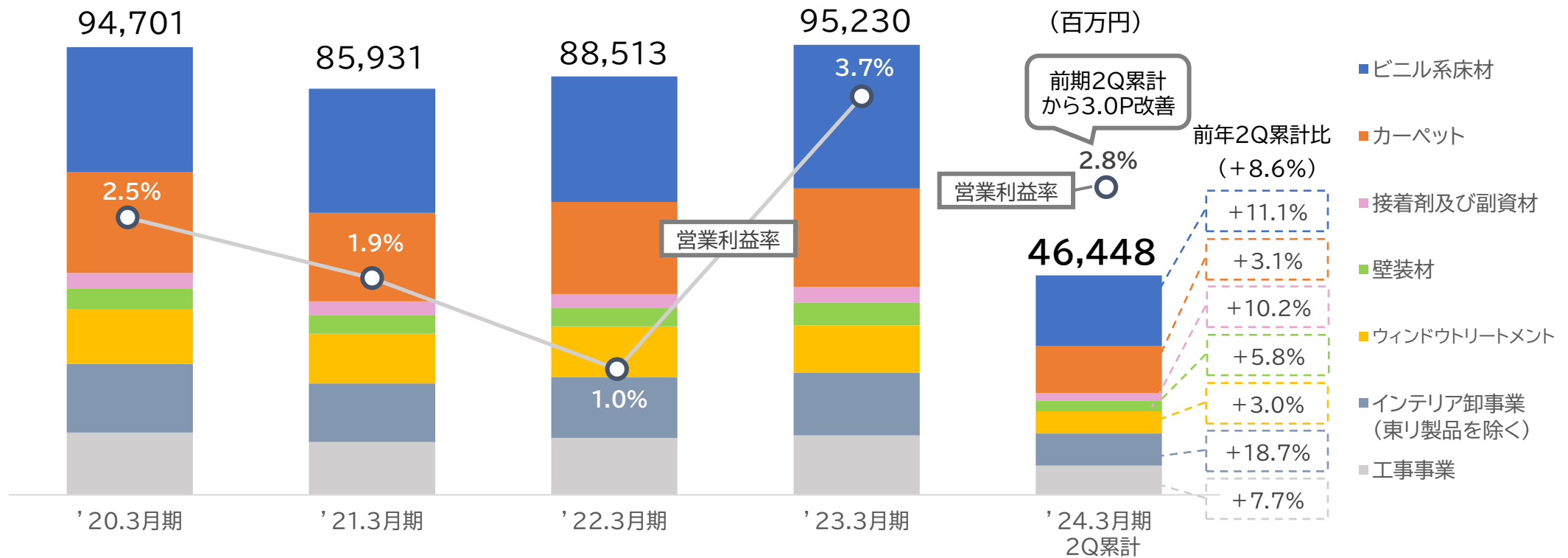
# 連結決算概要

	2023年3月期 第2四半期累計	2024年3月期 第2四半期累計		
	実績	実績	前年比	前年差
売上高	42,754	46,448	+8.6%	+3,693
売上総利益 (売上高比率)	11,641 (27.2%)	13,488 (29.0%)	+15.9%	+1,846
販売費及び一般管理費 (売上高比率)	11,710 (27.4%)	12,183 (26.2%)	+4.0%	+473
営業利益 (売上高比率)	▲68 (-)	1,304 (2.8%)	-	+1,372
経常利益 (売上高比率)	17 (0.0%)	1,447 (3.1%)	+8,069.0%	+1,429
親会社株主に帰属する四半期純利益 (売上高比率)	▲67 (-)	869 (1.9%)	-	+936

## Point

- 2022年9月実施の第3次販売価格改定の浸透に注力したことにより、売上・利益ともに前年を上回った。
- 新製品や高付加価値商品を中心に販促活動が奏功し採用が増加したが、全体的な販売数量はやや弱含みで推移。
- 足下の原材料価格・エネルギーコストは依然として高止まりが続いている。
- 販管費では、人件費や技術研究費を中心に将来に向けた投資コストが増加した。

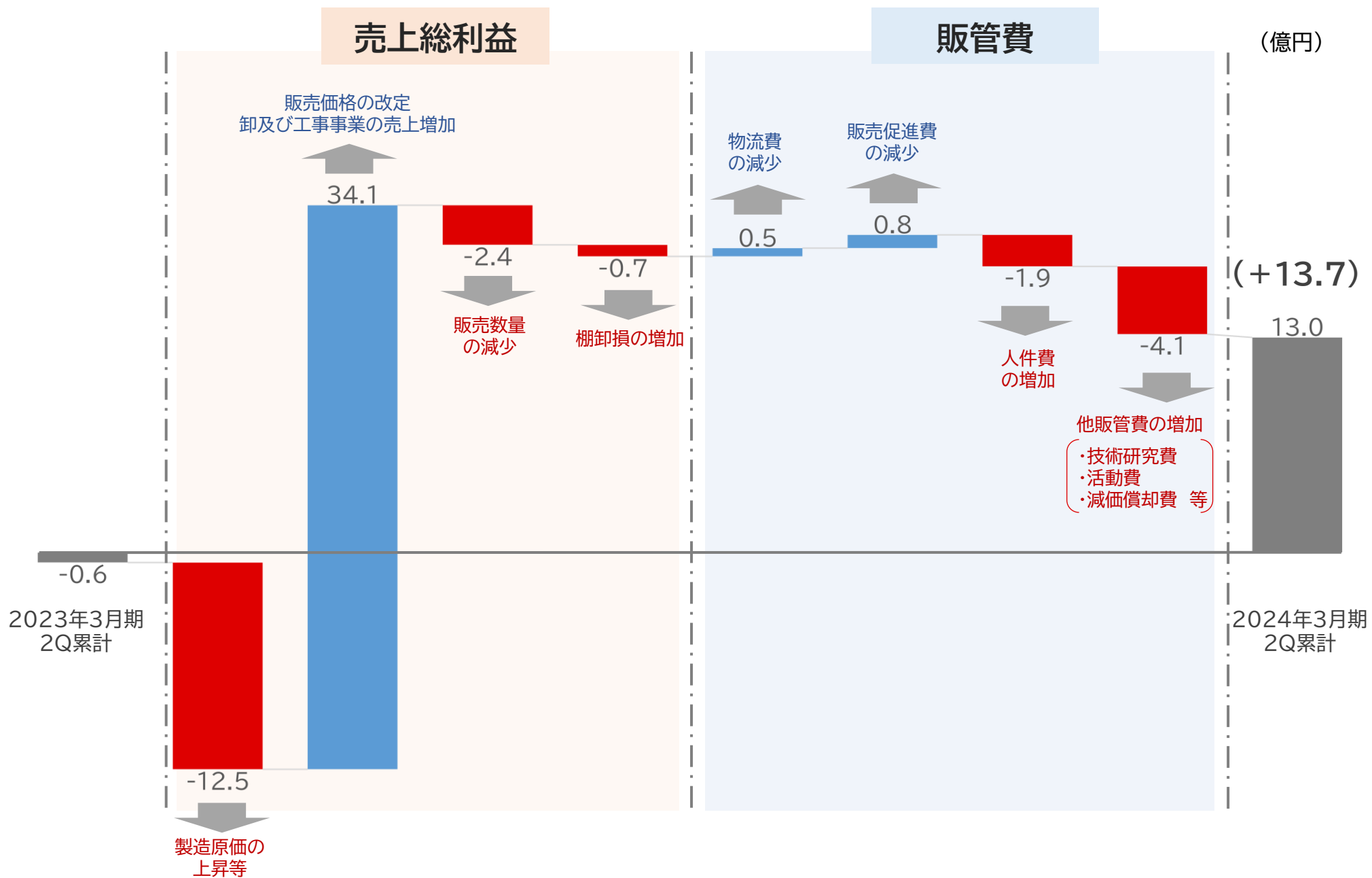
# 連結営業利益率 及び 製品分野別連結売上高の推移



## Point

- 全体 : 新製品を中心とした販促活動の強化と、昨年9月の販売価格改定の浸透に注力したことにより、売上高は大幅に増加。
- ビニル系床材 : 8月に発売した防滑性ビニル床シート「NS800」に加え、当社の独自技術を活かした「消臭NSTフレンW」や「ヒトエシリーズ」などの販促活動が奏功し、高付加価値製品を中心に採用が増加。
- カーペット : TOLI完全循環型リサイクルシステムによる環境配慮型タイルカーペット「GA-3600サスティブバック」が環境ニーズを捉え、タイルカーペット全体を牽引したが、住宅用タイルカーペットは弱含みで推移。
- 壁装材 : 昨年発売した当社独自商品の不燃化粧仕上げ材「リアルデコ」の採用が増加。
- ウィンドウトリートメント : オーダーカーテン需要が弱含みで推移する中、6月発売の総合見本帳「フフル」の販促活動に注力。

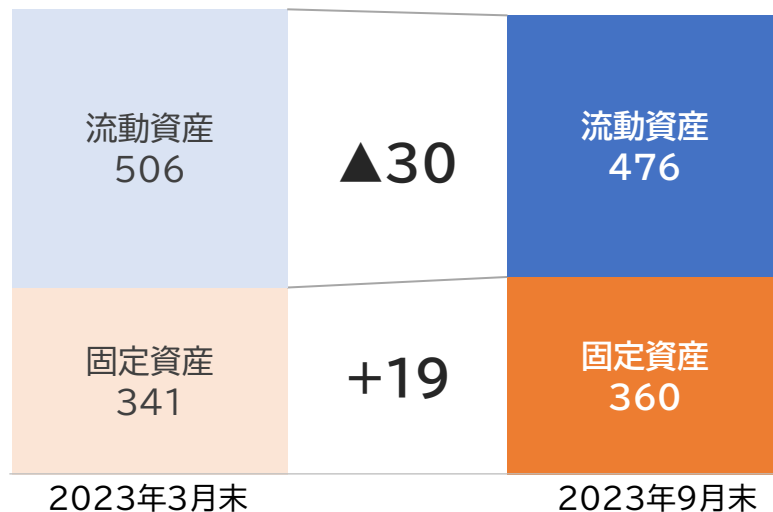
# 連結営業利益 増減要因



# 連結貸借対照表

## 資産

(億円)



## Point

### <流動資産>

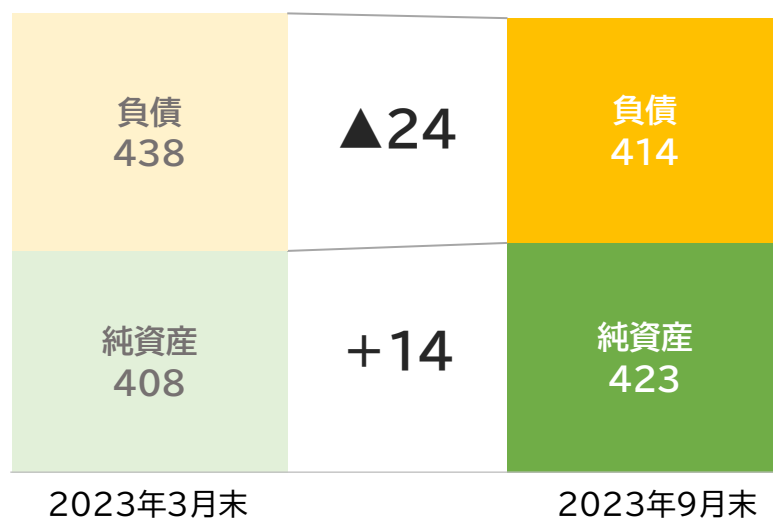
- 売上債権の減少 ▲39  
 - 季節変動要因による売上高の減少による

### <固定資産>

- 有形固定資産の増加 +7  
 - 滋賀東リ(株)における新リサイクルプラント、ナイロン紡糸設備  
 - 基幹システムのリプレイス 等による
- 投資その他の資産の増加 +12  
 - 投資有価証券の時価上昇 等による

## 負債／純資産

(億円)



## Point

### <負債>

- 仕入債務の減少 ▲21  
 - 季節変動要因による仕入高の減少による



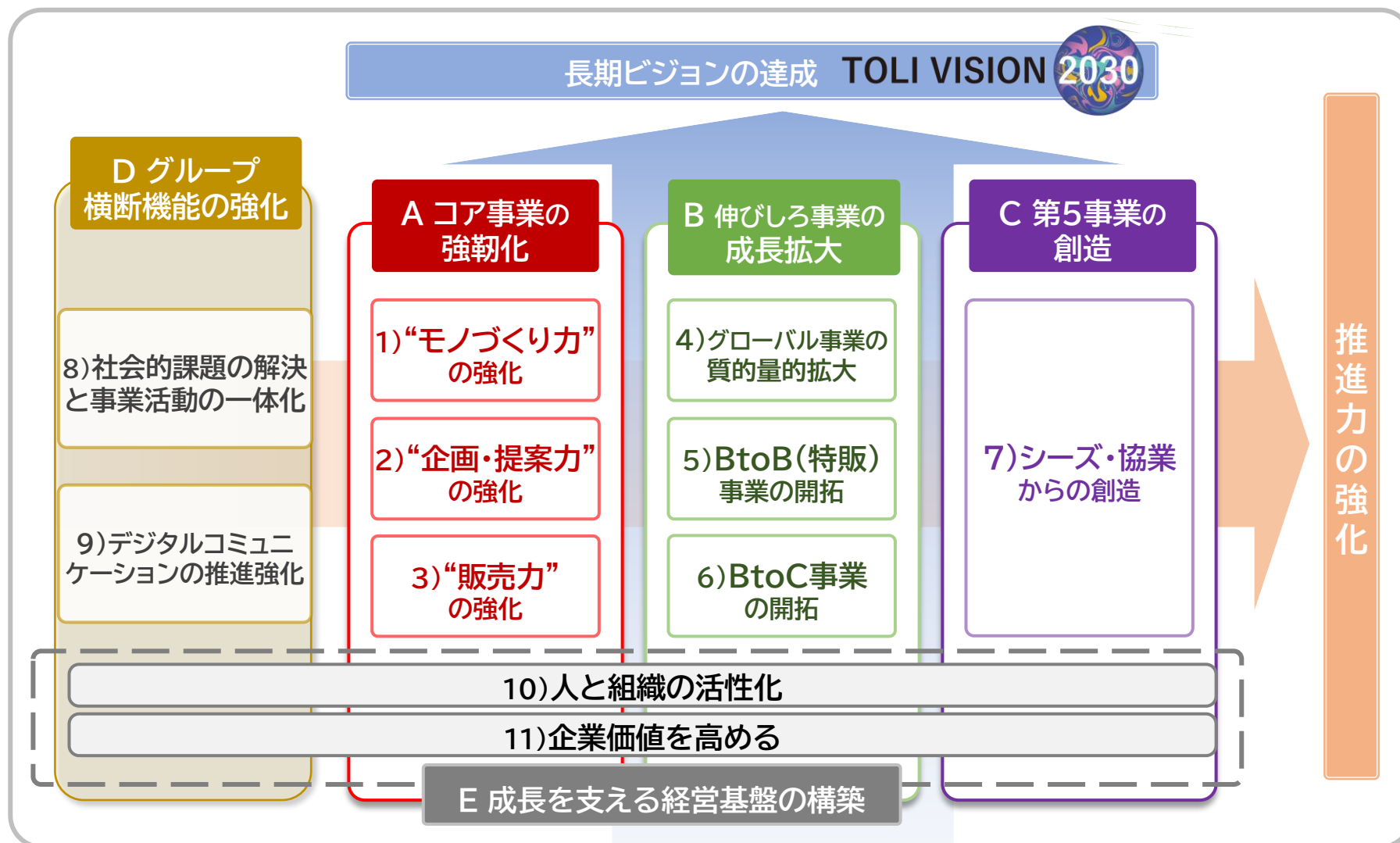
# 中期経営計画の進捗





# 中期経営計画「SHINKA Plus ONE」概要

A「コア事業の強靱化」、B「伸びしろ事業の成長拡大」、C「第5事業の創造」を進め、D「グループ横断機能の強化」で横串機能を高めるとともに、E「成長を支える経営基盤の構築」でグループ事業全体の基盤整備を進めます。



A~E : 5つの重点戦略      1)~11) : 11の取組みテーマ

# 成長の核となる重要設備投資の概要と進捗状況

2021年

2022年

2023年

2024年

9月末時点

1

タイルカーペット  
リサイクルプラント

1号  
プラント

2号  
プラント

コロナ禍による遅延

2022年8月より稼働  
タイルカーペットリサイクルのリサイクル推進による産業廃棄物の削減  
及びリサイクル率の向上

1号プラントの稼働遅れ  
に伴う遅延

2024年3月稼働見込み  
リサイクル量の拡大による  
産業廃棄物の大幅削減に寄与

2

カーペット用  
ナイロン紡糸設備

1号機

2号機

コロナ禍  
による遅延

2021年8月より稼働  
ナイロン原糸の内製化による安定供給と製造原価低減、新製品開発

1号機の稼働遅れ  
に伴う遅延

2023年4月より稼働  
内製化比率を高め、タイルカーペットのさらなる  
安定供給と製造原価低減、新製品開発を目指す

3

広化東リフロア  
新3号ライン

コロナ禍及び半導体不  
足での電材部品等の  
納期遅れによる遅延

2023年1月より稼働  
ビニル床シート製造ラインの新設による製造原価低減  
並びに新製品開発を目指す

# 「SHINKA Plus ONE」トピックス①

実行戦略：市場ニーズに応じた商品企画力の強化

A コア事業の強靱化

## タイルカーペット『ソコイタリ』シリーズ第5弾『ソコイタリ サウンドスケープ』発売

第4弾  
『ソコイタリ グランドエア』  
2014年発売



第5弾  
『ソコイタリ サウンドスケープ』  
2023年10月25日発売



第3弾  
『ソコイタリ インスピレーション』  
2007年発売



第1弾  
『ソコイタリ』 2004年発売



第2弾  
『ソコイタリ  
クラシック』  
2006年発売



- 『ソコイタリ』ブランドは、当社タイルカーペットの中でも、日本の美意識をコンセプトとした、長年愛され続けているシリーズ。  
(シリーズでグッドデザイン賞を受賞)
- “ソコイタリ(底至り)”とは、江戸時代後期から使われている日本人の美意識“粋”の極みを意味する表現。
- 新発売の『ソコイタリ サウンドスケープ』は、繊細な糸の高低により浮かび上がる質感のひろがり、グラデーション、アンジュレーション(表面の起伏)が生み出す表情により、自然が奏でる音の情景を表現。
- カーペット用ナイロン紡糸設備で作った内製糸を使用。独自性の高い繊細なグラデーション表現に寄与。

# 「SHINKA Plus ONE」トピックス②

## 実行戦略

環境負荷低減技術の確立と事業展開

A コア事業の強靱化

## 単層構造の床タイル『LCTシリーズ』がグッドデザイン賞を受賞



LCT(Luxury Calcium carbonate Tile)シリーズは、  
自然由来の炭酸カルシウムを主成分とした単層構造のビニル床タイル。  
2022年7月に従来の製品カテゴリをリブランディングし、意匠性に加え  
環境負荷低減に寄与する製品として再訴求を実施し、グッドデザイン賞を受賞。



### グッドデザイン賞を受賞(10/5)

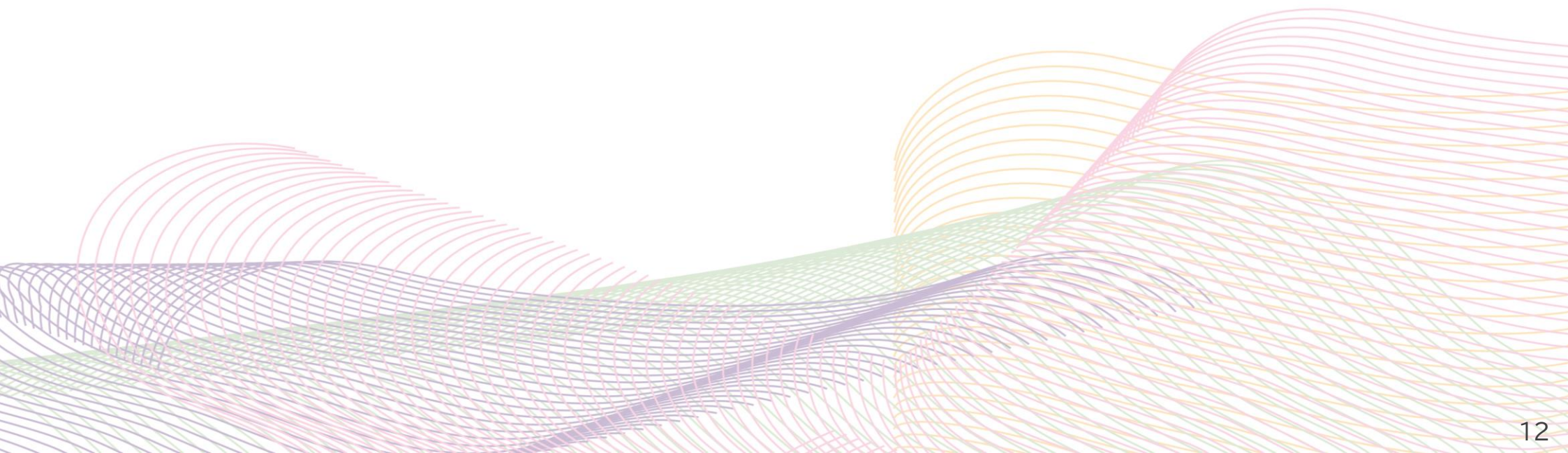
#### 審査員からのコメント

「ビニル床タイルは人工物であるが、この製品のこだわりである不均一な自然の素材感がこれまで以上の技術力とデザイン性においてより進化している。マットな質感を維持しながらワックス不要という高いメンテナンス性を保ち、自然の心地よさを感じる無垢の素材感が見事にアップデートされている点を評価した。この製品シリーズで扱う素材の原料のオリジナル性や環境配慮の観点からの技術開発、実使用での高い機能性とそれらの開発姿勢も高く評価できる。」





# 2024年3月期 通期業績見通し



# 2024年3月期 連結業績見通し

単位:百万円

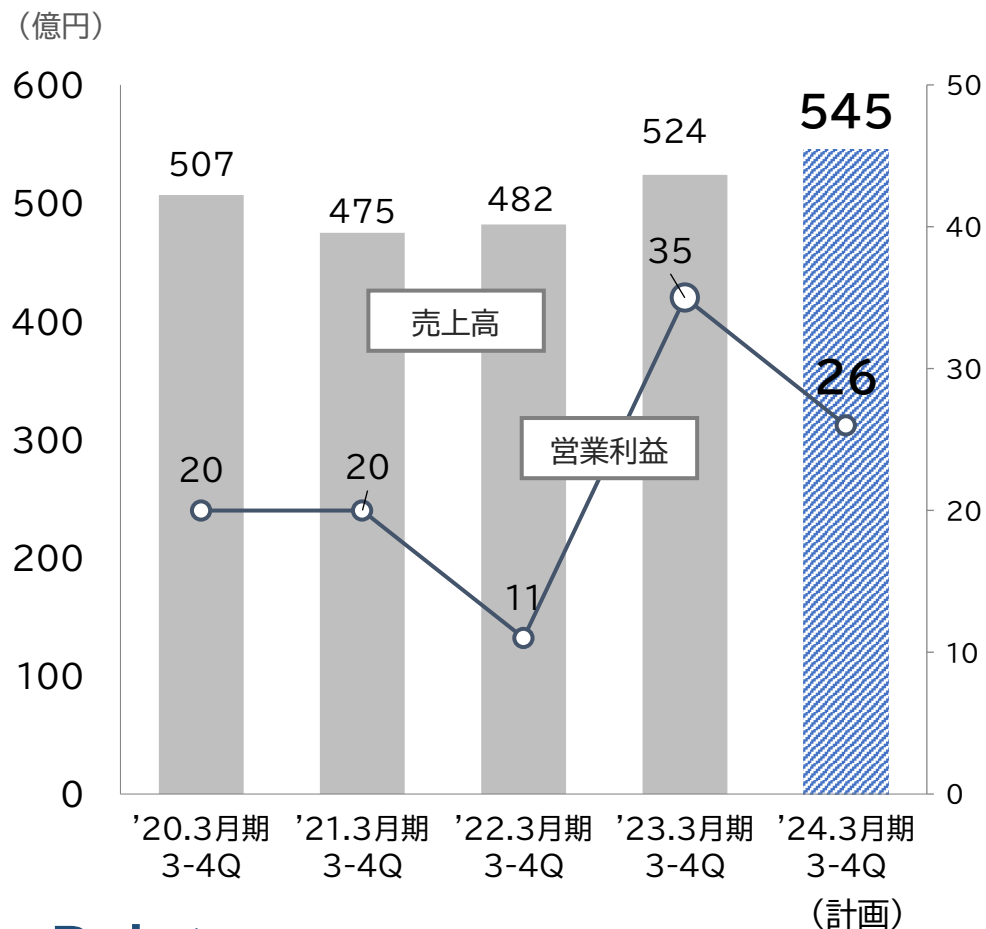
	2023年3月期	2024年3月期				
	実績	業績予想値 (7/31発表)	修正予想値 (10/31発表)	前年比	前年差	前回予想差
売上高	95,230	99,500	101,000	+6.1%	+5,769	+1,500
営業利益	3,531	3,600	4,000	+13.3%	+468	+400
経常利益	3,640	3,900	4,050	+11.3%	+409	+150
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,562	2,650	2,750	+7.3%	+187	+100

## Point

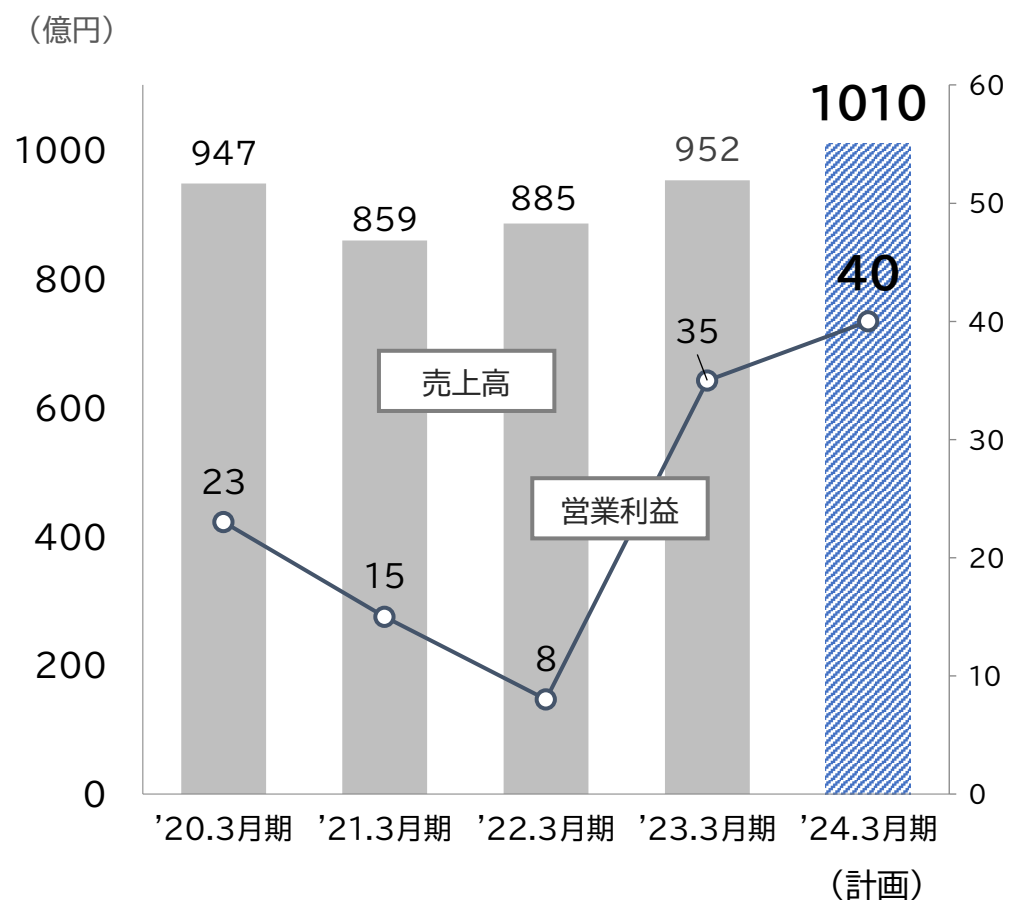
- 第2四半期累計期間の進捗状況に加え、今後の事業環境を勘案し、前回予想から修正。
- 売上高・利益ともに前年からの大幅増を目指す。

# 連結売上高・営業利益の推移と見通し

## 下半期



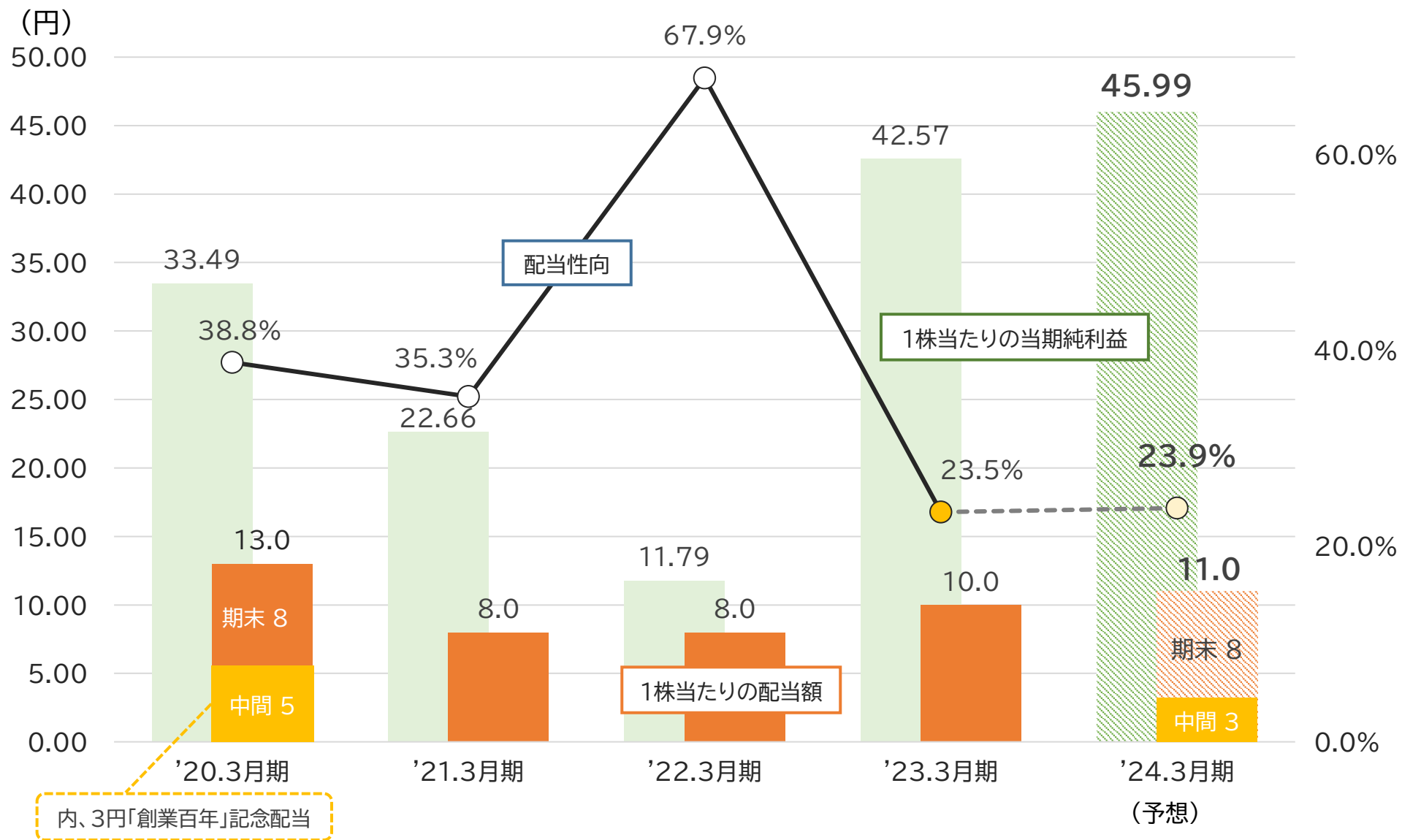
## 通期



## Point

- 下半期、通期計画ともに、売上高は2000年以降最高値であった2007年3月期と同水準までの回復を見込む。
- 前期並びに当期に発売した新商品の販売促進に注力するとともに、製造原価低減及び販管費の効率的運用による収益改善に努めていく。

# 配当の状況(連結ベース)

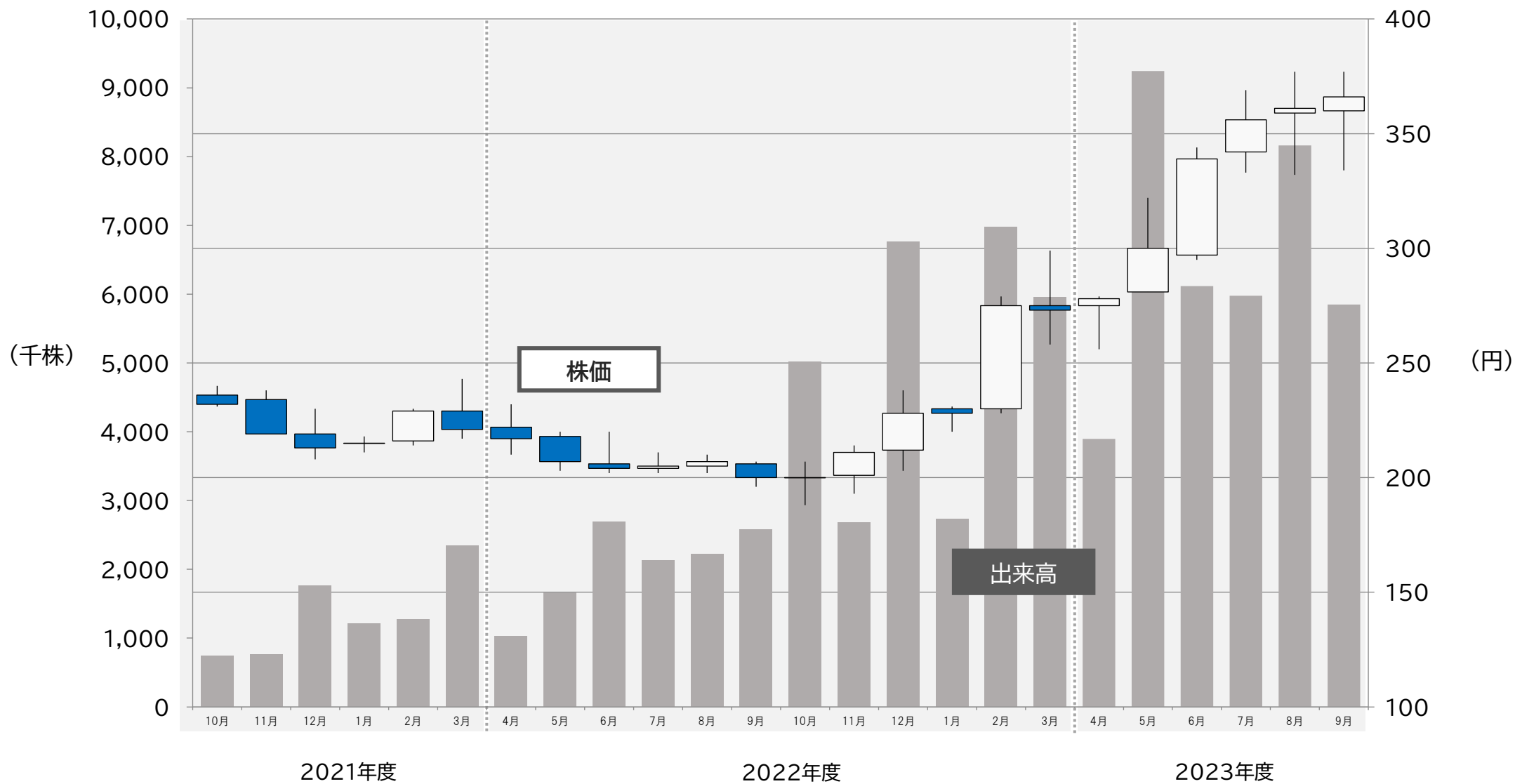






# 株式関連情報・その他ご案内

# 株価・出来高(月合計)の推移



# スタンダード市場への移行について

		株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式 比率	1日平均 売買代金
当社の適合 状況及び その推移	2021年6月30日時点 ※1 (移行基準日)	7,004人	326,022単位	81億円	48.7%	0.17億円
	2023年9月30日時点	10,364人 ※2	345,620単位 ※2	122億円 ※3	51.7% ※2	0.92億円 ※4
プライム市場 上場維持基準		800人	20,000単位	100億円	35%	0.20億円

		株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式 比率	月平均 売買高	純資産 の額
スタンダード市場 上場維持基準		400人 以上	2,000単位 以上	10億円 以上	25% 以上	10単位 以上	正
当社の 適合状況	2023年9月30日時点	10,364人 ※2	345,620単位 ※2	122億円 ※3	51.7% ※2	61,013 単位 ※5	420.5億円 ※6

- ※1 東京証券取引所が移行基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。  
 ※2 2023年9月30日時点の当社の株券等の分布状況をもとに記載しております。  
 ※3 流通株式時価総額は、流通株式数に2023年7月～9月の日次終値平均値(353円)を乗じた値により算出しております。  
 ※4 1日平均売買代金は、2023年1月～9月の日次売買代金平均となります。  
 ※5 2023年7月～9月における東証の売買立会での売買高を月次平均にして当社が算出を行ったものです。  
 ※6 2023年9月30日時点の純資産(非支配株主持分を除く)の額を記載しております。

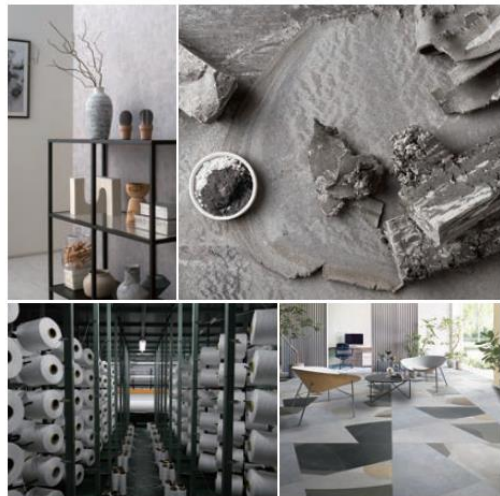
## Point

- 企業価値並びに市場認知度の向上に努めた結果、足下ではプライム上場維持基準は全て充足している。
- 改めて当社の事業規模及びグローバル事業の進捗など、様々な観点から議論を重ねた結果、上場廃止等のリスクを回避し、株主の皆様が安心して当社の株式を保有・売買できる環境を確保することが最も適正であると判断。
- スタンダード市場への移行後も引き続き、持続的な企業価値向上とコーポレート・ガバナンス体制の強化に取り組むとともに、IR活動の強化や機動的な資本政策を実施していく。

# 「東リグループ統合報告書」発刊のご案内

## TOLI INTEGRATED REPORT 2023

東リグループ統合報告書

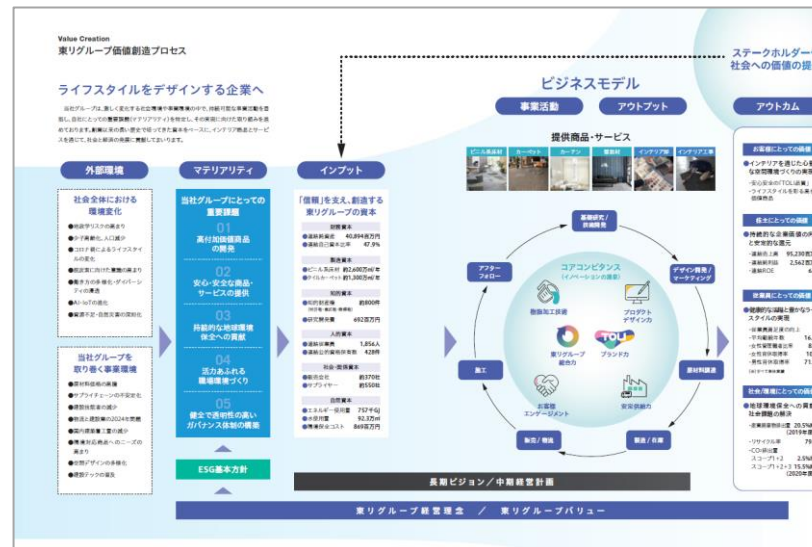


TOLI 東リ株式会社



← お読み取り下さい  
↓ クリックいただけますとリンクします

- 2022年度の事業報告を中心に、当社グループが大切にしている理念やバリューをはじめ、価値創造の源泉から経営戦略に至るまでの価値創造プロセス全体について、投資家や従業員をはじめとしたすべてのステークホルダーのみなさまに分かりやすくお伝えできるよう制作に努めた。
- 当社グループにとって、今回が初めての統合報告書発刊であり、当社グループについての理解を一層深めていただけるよう、丁寧かつシンプルな構成とし、背伸びをせず、現状をありのまま表現することによって当社グループらしさが垣間見えるように心がけた。



<https://www.toli.co.jp/ir/integrated-report/>

# インテリアトレンドショー「JAPANTEX2023」出展のご案内

## The 42nd JAPANTEX2023 INTERIOR TREND SHOW

主催	一般社団法人日本インテリア協会
会期	2023年11月15日(水)～17日(金)
開催時間	10:00～17:00
会場	東京ビッグサイト(東京国際展示場) 東展示ホール4
その他詳細 及び 申込先	来場者申込フォーム <a href="https://www.ima-exhibition.com/autumn/jp_jtx/registration.php">https://www.ima-exhibition.com/autumn/jp_jtx/registration.php</a> ※「決算説明動画」を見た 東リブースの受付でお伝え いただいた方には、 先着50名様限定で 記念品をプレゼント



東リブースのイメージ

### ■ 東リブース概要

場所	東4ホール ブースNo. : JT-X17
主な展示商品	ビニル系床材 : LCTシリーズ、タフテックタイル カーペット : ソコイタリ サウンドスケープ カーテン : fuful (フフル)

# ご清聴ありがとうございました



IRに関する  
お問い合わせ先

東リ株式会社  
経営企画部

e-mail

toli\_ir@toli.co.jp

## 将来見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、当社の目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界動向や外部環境認識等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成していますが、当社はその正確性や完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。